

2026



訪問リハビリ・訪問看護・通所リハビリのご新規様 随時受付中！

訪問リハビリ  
訪問看護  
通所リハビリ

## ゆきよし通信

1月

特別号

## 令和8年 新春のご挨拶

医療法人社団 らぼーる新潟

社会福祉法人 豊潤舎

理事長 荻莊 則幸

新年明けましておめでとうございます。

令和8年の新春を迎える、皆様が健やかに、そして穏やかな気持ちで新しい年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

本年はうま、午年です。午年は、力強く前へ進む年、色々な事に挑戦する年です。特に今年はひのえうま、丙午にあたります。60年に一度のこの年は特別な年です。ひのえ、丙という文字は大地から芽が出て広がった状態、太陽のように広がった火、明るい、活発、華やか、生命力にあふれるという意味を持っているとのことです。太陽のような明るさ、情熱、決断力で、馬のように俊敏で社交性を持って、この一年間を突き進みたいと思います。

医療の分野では、診療報酬改定が行われ、地域医療の維持や医療の質の向上、医療従事者の働き方への配慮などが重要な柱となっています。高齢化が進む中、身近な医療機関がこれからも安心して利用できる体制を守ることは、大切な課題です。

また、介護保険制度については今年度中に臨時改定が予定されており、介護を必要とする方やそのご家族が、必要なサービスを無理なく利用できるよう、制度の見直しや支援の充実が進められます。介護に携わる人材の確保や、現場の負担軽減も引き続き重要なテーマとなっています。

さらに、身体に障がいがある方々への支援、とりわけ重度心身障がい児・者を取り巻く環境の充実は、大きなトピックの一つです。令和7年8月に当法人が開設した新潟市民病院の正門前の重度の障がいを持つ皆様、医療的ケアを必要とする皆様の施設である“ういる”を初めとする医療的ケアを必要とする方が、地域で安心して暮らせる体制づくり、家族の負担を軽減する支援、福祉・医療・教育の連携強化などが、今後ますます求められます。誰もが地域の中で尊重され、支え合いながら生活できる共生社会の実現が期待されています。

日本の景気については、先行きが見通しにくい状況が続いているが、物価高、インフレ傾向ですが地域経済や雇用を守り、安定した暮らしにつなげていく取り組みが必要です。ひとりひとりの生活に目を向けた政策やわれわれ地域の力を結集して頑張っていきたいと思います。

本年が、皆様にとって安心と希望に満ち、前向きな一歩を踏み出せる一年となりますよう心より祈念し、新年のごあいさつといたします。

湯殿山神社本宮にて  
(山形県鶴岡市)大阪・関西万博  
大屋根リングにて

医療法人社団

らぼーる新潟

～訪問リハビリ・訪問看護・通所リハビリのお問い合わせ～

訪問リハビリ

TEL:025-382-1005

(担当:管理者 伊藤)

訪問看護

TEL:025-384-0206

(担当:管理者 坂井)

通所リハビリ

TEL:025-382-3845

(担当:相談員 猿山)



ホームページ